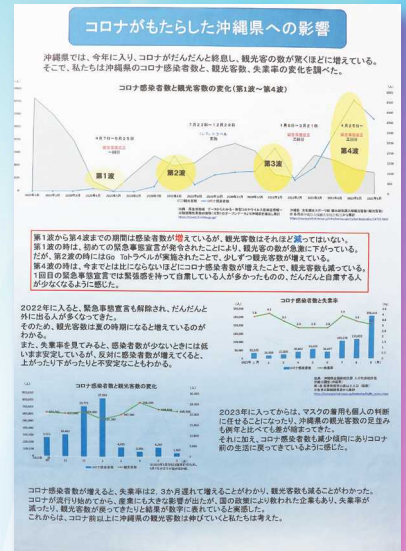
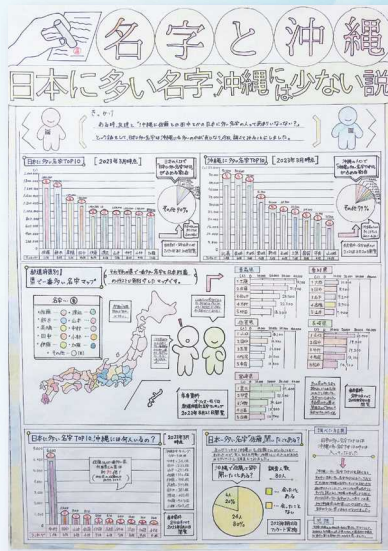
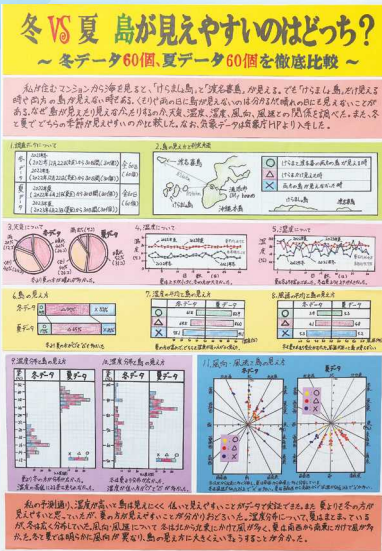
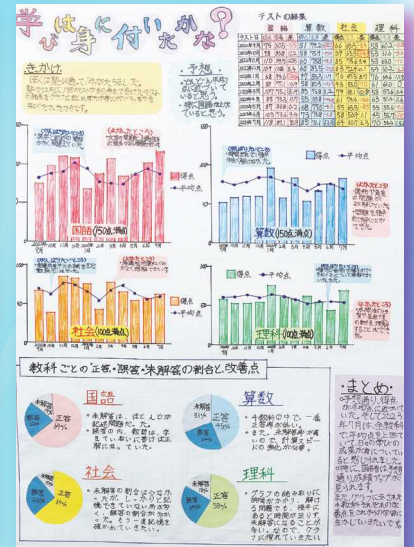
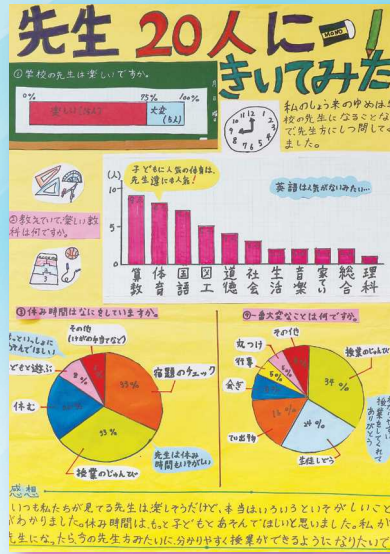


令和5年度

沖縄県統計グラフコンクール 入賞作品集



沖縄県統計グラフコンクールは、統計グラフの作成を通じて、みなさんに統計を理解し、親しんでいただくことを目的として毎年開催しております。
今回のコンクールには県内の小学生から高校生の方まで、224人の参加により、140点の応募がありました。
この作品集は、応募された作品の中から、厳正な審査を経て選定された24作品を掲載しています。

第1部 (小学校1・2年生)



ポテチグラフ

うるま市立中原小学校1年

兼次航輝

大好きなポテトチップスをテーマにグラフを作成し、割れていたり、割れていなかったりするポテトチップスを種類ごとに丁寧に一枚ずつ数えている様子を想像するだけで、とてもかわいらしく微笑ましい作品でした。



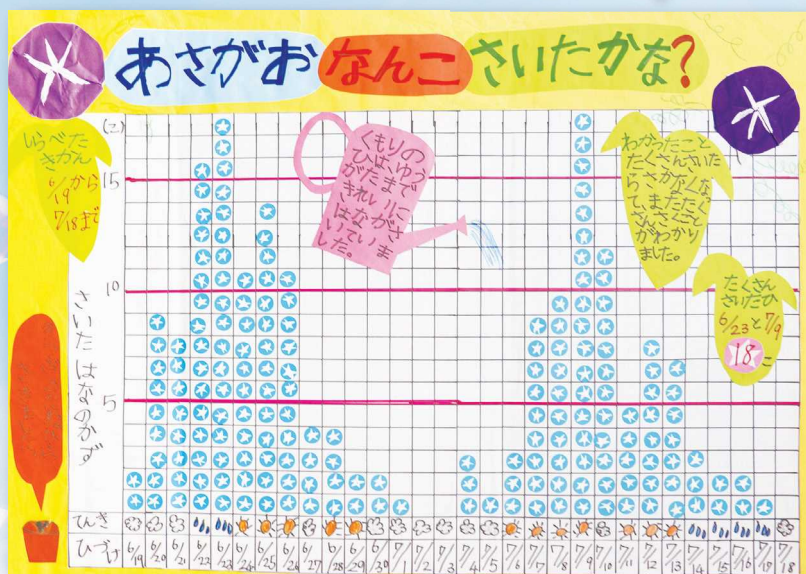
あさがお なんこ さいたかな？

浦添市立港川小学校1年

城間葵

あさがおの花で色水遊びをするために、まず花を育てることからはじめている点が素晴らしいと思いました。

また、花が咲く時期と咲かない時期があることが、一目でわかる良いグラフになっていると思います。



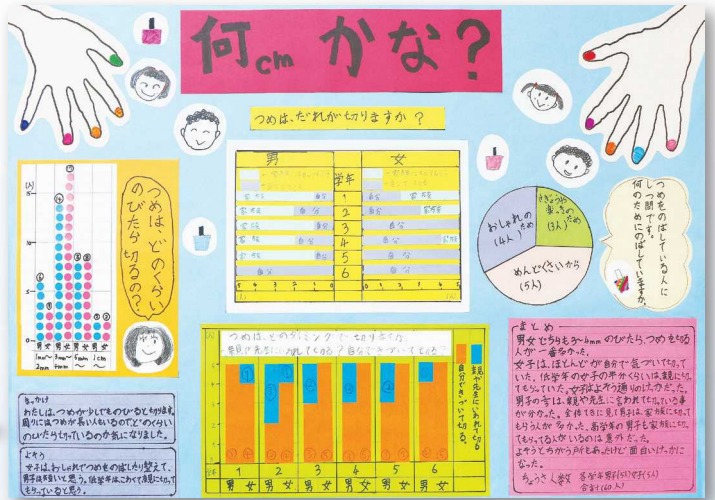
第2部 (小学校3・4年生)



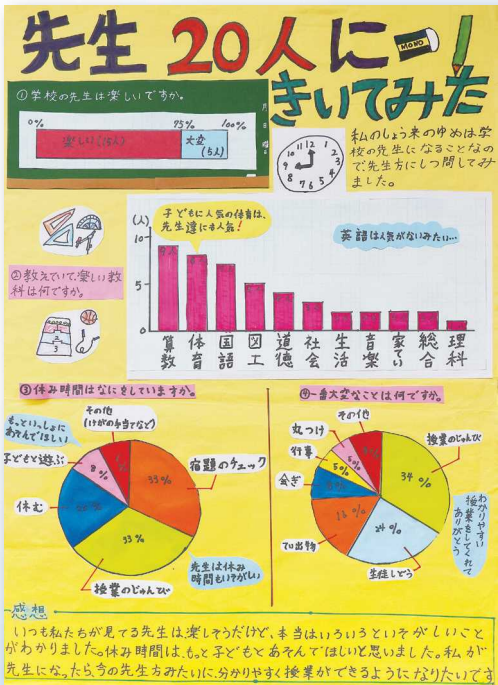
何cmかな？

うるま市立兼原小学校3年

荻堂 禾夏



「自分のはつめが少しでもものびたら切るが、長い人もいる」という身近な疑問から調査をしている点が、子どもらしい良い視点だと思います。グラフだけでなく、予想とまとめがしっかり書かれている点もよかったです。



先生20人にきいてみた

浦添市立港川小学校4年

城間 茉鈴

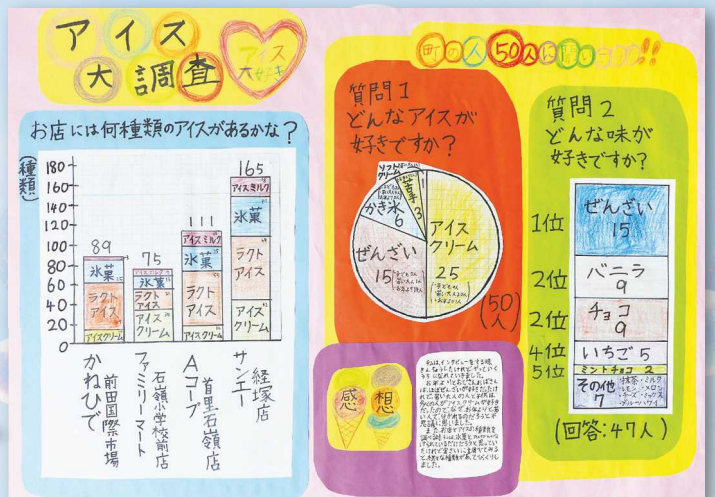
グラフに色画用紙を使って色分けしていたり、黒板に書いているように表現にしていたりと、楽しい工夫が目を見ました。



アイス大調査

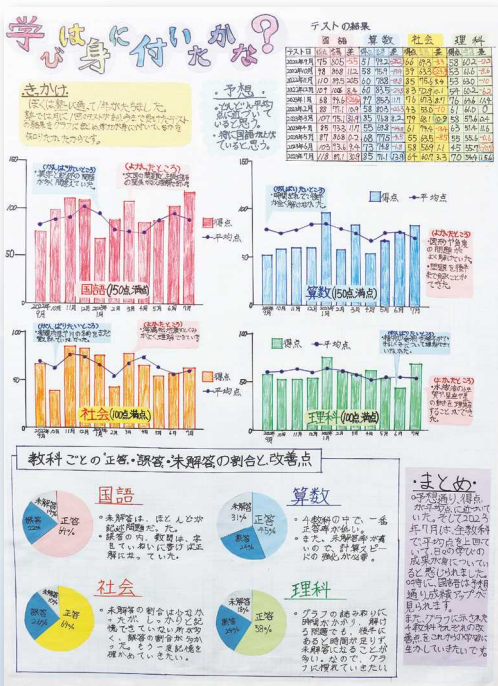
那覇市立石嶺小学校4年

大河原 ゆり



身近なアイスを調査をして、実際に色々な店舗にまで足を運びインタビューまで行った行動力には感動しました！グラフは色遣いや文字も見やすくとても好感の持てる作品でした。

第3部 (小学校5・6年生)



学びは身に付いたかな？

沖縄市立島袋小学校5年
早川航平

約1年間に渡るテスト結果の記録・集計を行いグラフ化する作業には大変な労力を感じました。特に教科ごとに正答・誤答・未解答の割合と改善点を示したグラフは、とても細かい分析がされており素晴らしい作品でした。

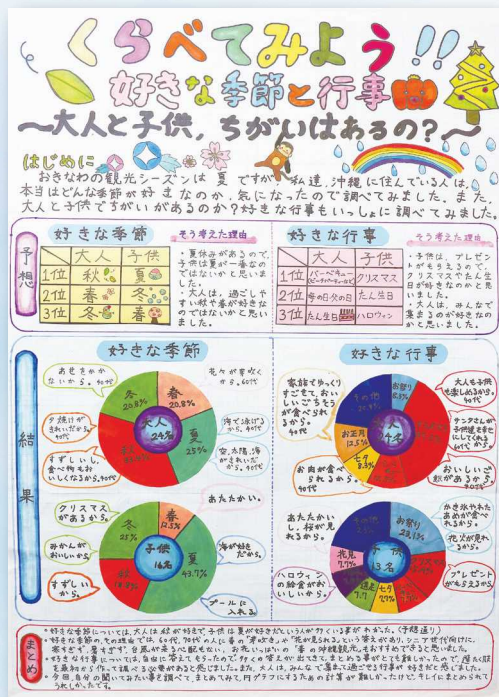
くらべてみよう!! 好きな季節と行事

～大人と子供、ちがいはあるの?～

沖縄市立島袋小学校5年
勢理客 伽奈



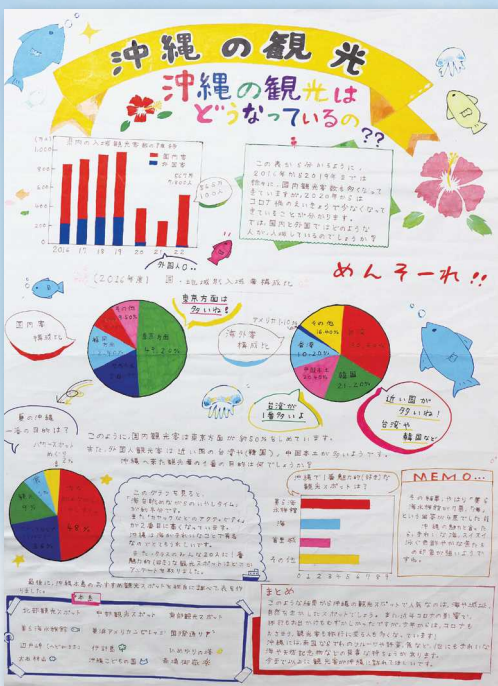
10代から70代と、幅広い年齢の人にインタビューしてある点がよかったです。グラフだけでなく季節を表すイラストなど、カラフルで楽しい作品になっています。



沖縄の観光

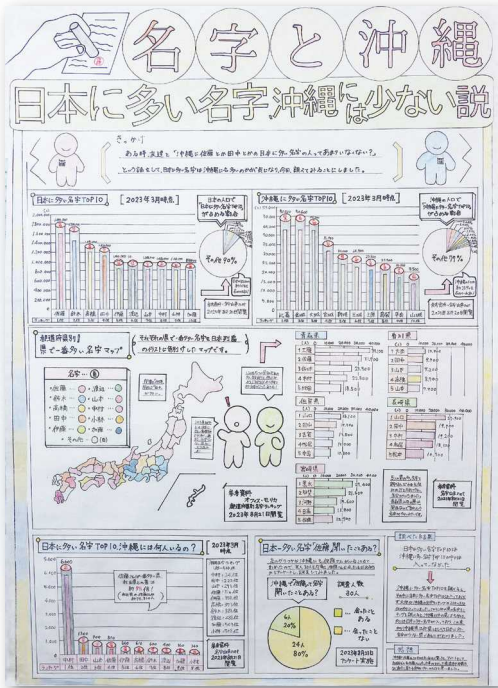
～沖縄の観光はどうなっているの～

沖縄市立島袋小学校5年
新崎笑偉美



第4部 (中学生)

第71回統計グラフ全国コンクール 奨励賞



名字と沖縄 日本に多い名字、沖縄には少ない説

浦添市立浦添中学校2年
本村 明花奈

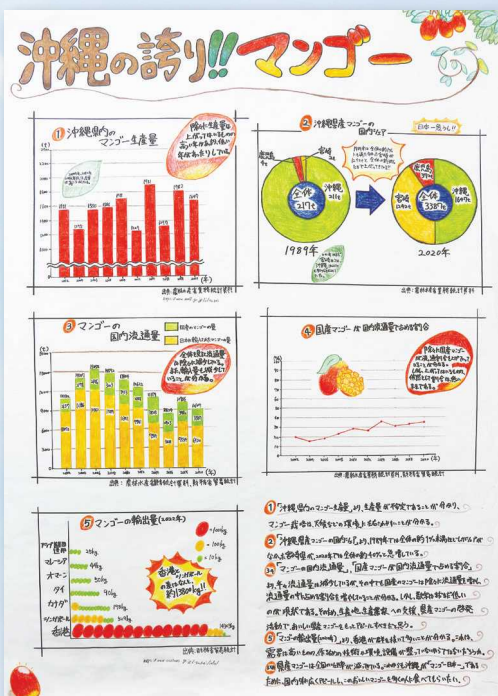
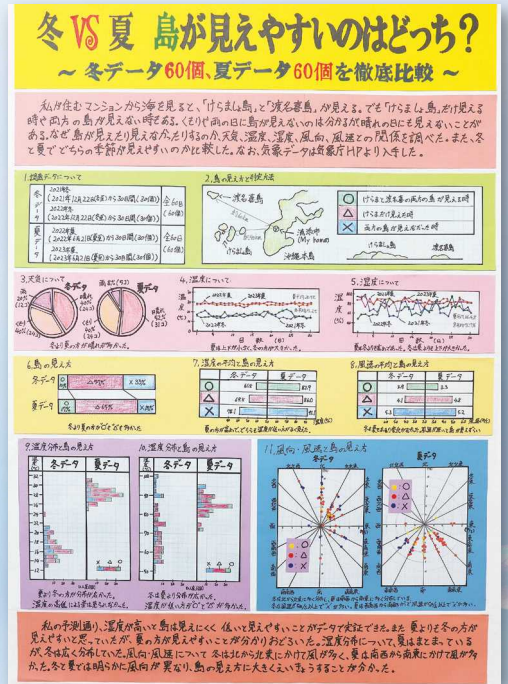
名字の話題だけに、印鑑を模したグラフにするなど、アイデアも良く、見た目もキレイで目を引きました。



冬vs夏 島が見えやすいのはどっち？ ～冬データ60個、夏データ60個を徹底分析～

琉球大学教育学部附属中学校1年
赤嶺 和香

何気ない日常の現象に疑問を持ち、実際に長期間にわたるデータ取りを行うなどオリジナリティ溢れる作品である。特に天気、湿度、風向・風速などの自然現象を実測し、的確に見やすくグラフ化し考察している点は非常に素晴らしい！

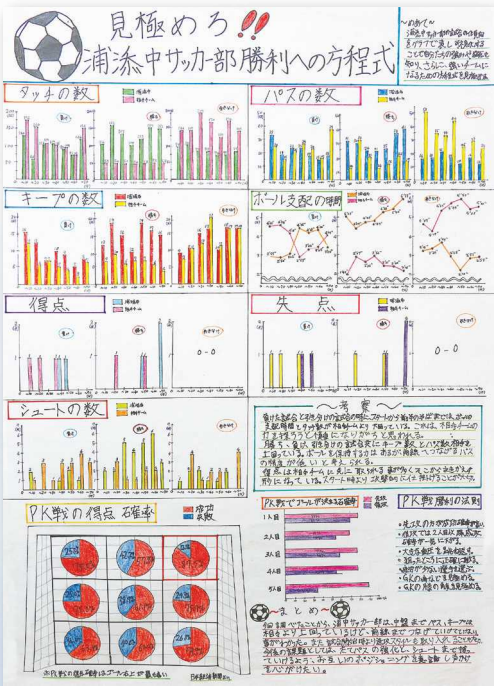


沖縄の誇り!! マンゴー

琉球大学教育学部附属中学校2年
沼田 樹

沖縄の誇りである県産マンゴーを強くアピールしたい気持ちが伝わってきて、マンゴーをモチーフにしたかわいらしいグラフデータは見やすく仕上がっており色鮮やかな作品でした。

第4部 (中学生)



見極めろ!! 浦添中サッカー一部勝利への方程式

浦添市立浦添中学校2年

屋 宜 統 智
松 永 紗 良
玉 城 紗 心
与 那 嶺 天 来

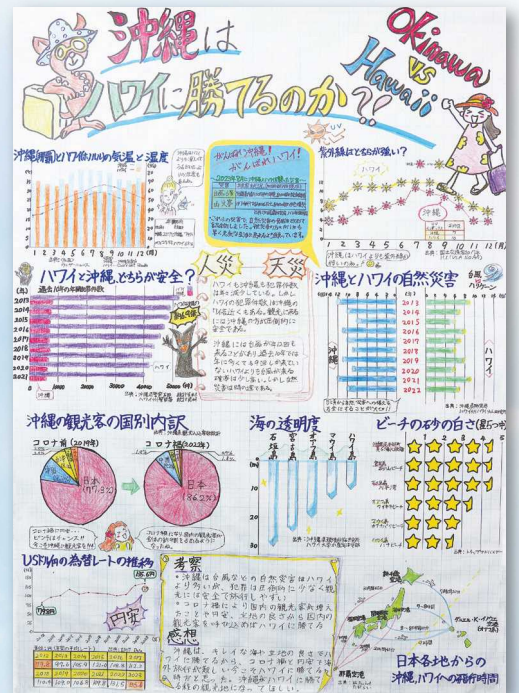
自分の中学校の部活をどうにか強くしたいという思いが非常に伝わってきた作品であり、あらゆる角度からデータを取りグラフを分析・考察を行っている点は、並々ならぬ時間と労力を惜しまない強いチームワークを感じました。



Okinawa vs Hawaii 沖縄はハワイに勝てるのか?!

県立開邦中学校2年
島 袋 莉 安

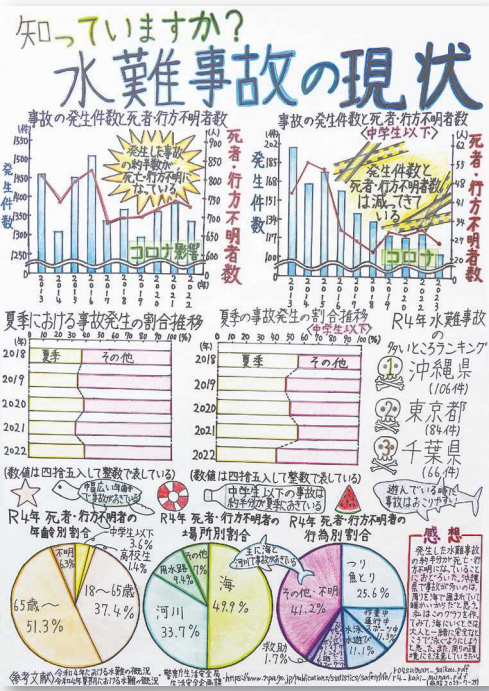
9つのデータを見やすく示してあるところがよかったです。また色使いや書き方がとても丁寧でした。



読み書きできるってすごい! ~質の高い教育をみんなに~

浦添市立浦添中学校1年
前 田 倫 香 子

第4部 (中学生)



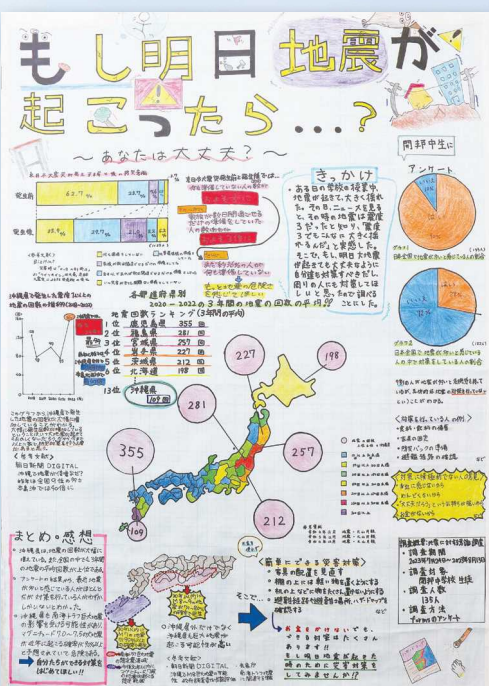
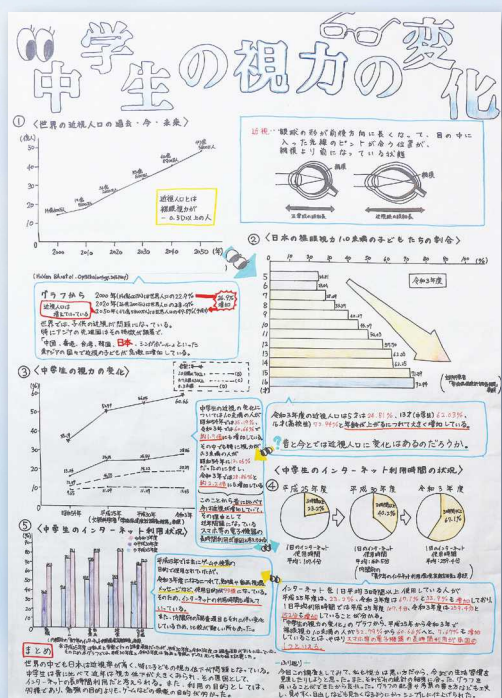
知っていますか？ 水難事故の現状

県立開邦中学校2年
仲村まよ



中学生の視力の変化

県立開邦中学校2年
仲里安優奈



もし明日地震が起きたら...? ~あなたは大丈夫?~

県立開邦中学校2年
吉田茜
中川愛
玉城柑
胡奈

第4部 (中学生)



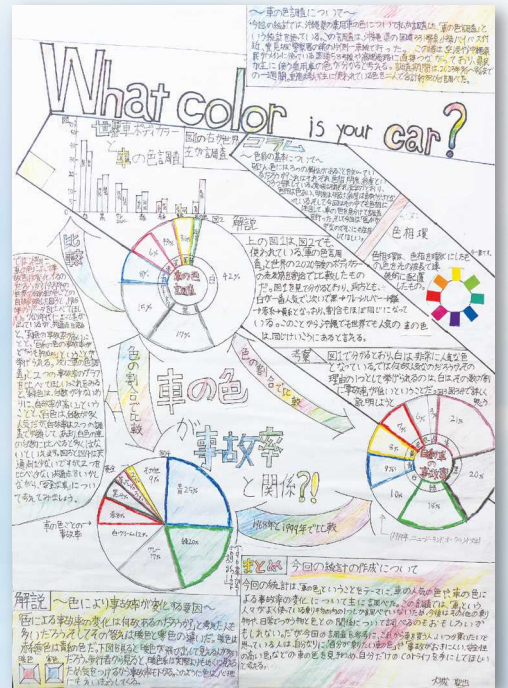
Do you know ?? 足の大きさと生活習慣の関係

県立開邦中学校1年
新垣結菜



What color is your car ～車の色のなぞについて～

県立開邦中学校1年
大城聖也



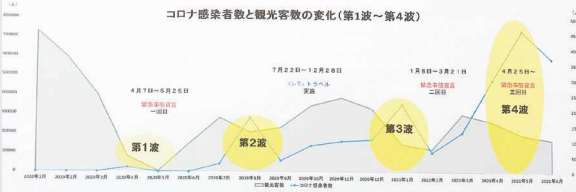
なぜ、なくならない? 待機児童問題

県立開邦中学校2年
宮安豊 城部田 穂香里奈 香健人

パソコン統計グラフの部 (小学校の児童以上)

コロナがもたらした沖縄県への影響

沖縄県では、今年に入り、コロナがだんだんと終息し、観光客の数が驚くほどに増えている。そこで、私たちは沖縄県のコロナ感染者数と、観光客数、失業率の変化を調べた。



第1波から第4波までの期間は感染者数が増えているが、観光客数はそれほど減ってはいない。第1波の時は、初めての緊急事態宣言が発令されたことにより、観光客の数が急激に下がっている。だが、第2波の時にはGo Toトラベルが実施されたことで、少しずつ観光客数が増えている。第4波の時は、今までとは比にならないほどにコロナ感染者数が増えたことで、観光客数も減っている。1回目の緊急事態宣言では緊張感を持って自粛している人が多かったものの、だんだんと自粛する人が少なくなるように感じた。

2022年に入ると、緊急事態宣言も解除され、だんだんと外に出る人が多くなってきた。そのため、観光客数は夏の時期になると増えているのがわかる。また、失業率を見てみると、感染者数が少ないときには低いまま安定しているが、反対に感染者数が増えくると、上がったりがったりと不安定なこともわかる。



2023年に入ってから、マスクの着用も個人の判断に任せられることになり、沖縄県の観光客数の足並みも例年と比べても差が縮まってきた。それに加え、コロナ感染者数も減少傾向にありコロナ前の生活に戻ってきているように感じた。

コロナ感染者数が増えると、失業率は2、3か月遅れて増えることがわかり、観光客数も減ることがわかった。コロナが流行り始めてから、産業にも大きな影響が出たが、国の政策により救われた企業もあり、失業率が減ったり、観光客数が増えてきたりと結果が数字に表れていると実感した。これからは、コロナ前以上に沖縄県の観光客数は伸びていくと私たちは考えた。



コロナがもたらした沖縄県への影響

県立久米島高等学校 3年

秋 根 いぶき
本 永 姫亜来
仲 原 萌 華

複数のデータを重ねて表示してあるにもかかわらず、色使いなどの工夫で大変見やすいグラフになっていました。

世代交代!?

～あなたはICT教育についてどう思いますか?～

県立久米島高等学校 3年

遠 矢 瑠 美
宮 平 涼 羽
東恩納 凜太郎

ICT教育という時代にマッチしたテーマの作品である。アンケートアプリを用いて集計を行い、見やすくグラフ化している点は素晴らしい。特にテキストマイニングで可視化した点は高く評価したい。

世代交代!?

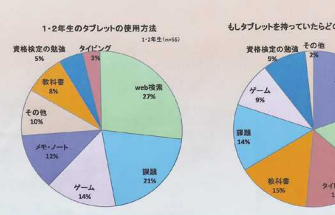
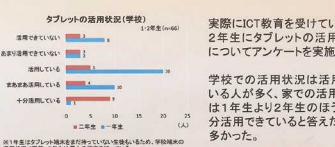
～あなたはICT教育についてどう思いますか?～

私たちは1人1台学習端末を利用したICT教育の場において、ICT教育を実際に受けている世代と受けていない世代のパソコンに対する活用の仕方の違いがあると感じた。そこで、考え方の差がどのくらいあるのか久米島高校生108人に対し、Formsで調査を行い集計してみた。

学習用端末があるのは便利だと思います。というアンケートから「思う」と答えた人の共通点は、勉強と遊びの区別ができる、個人情報が見えにくい、見やすいアプリがある、スマホ学習がしやすいなどの理由で、思わない」と答えた人の共通点は、スマホ1台で十分、端末代が高いなどの理由があることがわかった。



実際にICT教育を受けている1・2年生にタブレットの活用状況についてアンケートを実施した。学校での活用状況は活用している人が多く、家での活用状況は1年生より2年生のほうが十分活用できていると答えた人が多かった。



タブレットが購入必須の1・2年生は「課題で使用している」と答える人が多く、授業によっては学校のタブレット端末を使用している3年生とはまた違った回数の傾向が見えたが、どちらも共通してweb検索に使用したいと考えていることに気が付いた。

1人1台学習端末を利用したICT教育を受けている世代と受けていない世代の情報機器に対する違いは、思ったよりもないということが分かった。もう少し年齢層を広げたらICT教育の考え方や感じ方が違って見えてくるのではないかと感じられた。また、家でのタブレット活用があまりされておらずもっと有効的に使っていくには、私たちがICT教育が導入された意味を知り、より活用しやすい環境を整えていく必要があるのではないかと感じた。

沖縄は貧困?!

〈動機〉
 「自分たちと同じように、2022年10月1日からは消費税が10%に引き上げられる。消費税の増税は、貧困を招く原因の一つである。この増税を前に、沖縄の貧困率を全国的に比べてみることにしよう。そして、その結果を踏まえて、自分たちがどう行動するかを考えてみることにしよう。」

① 沖縄の貧困率を全国と比べてみると…
 都道府県別相対的貧困世帯率

全国で3番、相対的貧困世帯率が高い!!

No.1 沖縄 2.79%

No.2 東京都

No.3 北海道

〈最低賃金の推移〉
 全国平均も低下

② 貧困の理由に迫る
 非正規雇用の増加 (全国・沖縄)
 非正規雇用の増加 (沖縄)

③ まとめ
 沖縄は、全国的に比べて、相対的貧困率が高い。これは、非正規雇用の増加、最低賃金の低下、世帯収入の減少、消費税の増税などが原因である。自分たちがどう行動するかを考えてみることにしよう。



沖縄は貧困?!

県立開邦中学校 2年

花城 瑠香



私たちに何ができる? ~SDGsについて考えよう~

県立久米島高等学校 3年

小橋川 玲音
 久手堅 華音
 阿部 美楽

私たちに何ができる? ~SDGsについて考えよう~

最近学校やお店でよくSDGsの標識を見かけるが、若い世代の人の認知度が低いのではないかと考えた。現に私たちもSDGsの具体的な取り組みまでは理解できていない。この統計グラフを通して、自分たちにできることを考えていこうと思う。
 調査方法: 久米島高校の生徒を対象にFormsにてアンケート調査を実施。回答数: 104件

アンケートの結果から、ほとんどの人がSDGsについて認知していることが分かった。しかし、なんとなく知っている人が半数以上で、内容まで知っている人は少ないと考えた。このことから、SDGsに対する関心度が低いということが分かった。

認知度調査

- 内容まで知っている: 27%
- なんとなく知っている: 64%
- 興味ない: 9%

実施度調査

- できそう: 88%
- できなさそう: 12%
- 自分には関係ない: 0%

SDGsを日常生活に取り入れられるか実施度調査を行った結果、できそうと答えた人は88%と多くいることが分かった。このことから、取り組みたいという意欲はあるがどのように行動に移したいかが分からない人がほとんどののではないかと考えた。また、できなさそう・自分には関係ないと回答した人も12%で、まだ興味を示さない人もいたことが分かった。

できなさそう、自分には関係ないと答えた人に理由を聞いたところ、他人事のように考えている人やどのような取り組みをしたいかが分からないなどの意見があった。このことから、取り組みを提示することで関心を持つのではないかと考えた。

- 全員が意識したらやる必要がなくなる
- 一人で取り組んでも変わらない
- SDGsの目標を覚えていない
- 興味がない、面倒くさい
- 内容を詳しく知らない
- 持続性がない

上のアンケートでできそうと答えた人を実施できそうな項目を聞いたところ、目標14「海の豊かさを守ろう」が一番多かった。次に多かったのは目標15「陸の豊かさを守ろう」だった。このことから陸や海など自分たちの身近なところに関する目標なら実施できそうと考えている人が多いと考えた。

実施できそうな項目具体例

具体例			
海の豊かさを守ろう	ゴミ拾いをしない	ゴミ拾いに参加する	ビーチクリーンに参加する
陸の豊かさを守ろう	ごみを正しく処理する	再利用・リサイクル	買ったものは最後まで使う

SDGsに対して、実施できそうと答えた人が多く意外にも取り組もうとする意欲があることが分かった。その中でも、海や陸の環境問題への関心が高いと分かった。しかし、具体的な取り組みがわからなかったため、実施できていない人がいると感じた。このことから、私たちができることは項目ごとに行える取り組み内容をポスターなどで、呼びかけるのではないかと考えた。

入賞作品一覧

第1部（小学1～2年生） 金 賞2作品

第2部（小学3～4年生） 金 賞3作品

第3部（小学5～6年生） 金 賞2作品
銅 賞1作品

第4部（中学生） 金 賞5作品
銀 賞4作品
銅 賞3作品

パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）
金 賞2作品
銀 賞2作品

沖縄県統計課

TEL:098-866-2050 / FAX:098-866-2056

沖縄県統計資料WEBサイト：<http://www.pref.okinawa.jp/toukeika/>